

Title	吐魯番出土文物研究会会報 第97号
Author(s)	
Citation	吐魯番出土文物研究会会報. 97 p.1-p.6
Issue Date	1994-02-01
oaire:version	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/78908
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

吐魯番出土文物研究会會報

第97号

1994年2月1日
吐魯番出土文物研究会

■ 目 次 ■

〈目 録〉吐魯番出土文物關係論著目錄(稿) - 1991・中文篇 -	
.....關尾史郎編	1
〈紹 介〉張聿忠主編『九十年代中国社会科学要覽(1991)』.....	6

吐魯番出土文物關係論著目錄(稿)

— 1991・中文篇 —

關尾史郎編

【 は じ め に 】

本目錄は、本會報第85号(1993年2月1日発行)に掲載した「吐魯番出土文物關係論著目錄(稿) - 1990・中文篇 -」に続き、1991年に公表された中文の論著を収録している。新著紹介(第88, 89, 95号)や紹介欄(第75号)で紹介済のものに*印を、また1990年以前に公表されたものには※印をそれぞれ付したのをはじめとして、編輯上の原則と形式は、前年までのものに準じた。

ただしⅤの(11)のようにいわゆる内部資料で、発行年未詳のものは、「前言」の日付け(1991年9月)によって判断した。

掲載した論著の閲覧と蒐集については、国内では1990年の中文篇に引き続き片山章雄、伊藤敏雄両氏のご協力をいただいたほか、中国の学友からも多大な便宜をはかっていた。記して感謝の意を表するしだいである。

I 総 記

II 図 録(写真・図版)

- (1) 穆舜英・王炳華主編『隋唐五代墓誌匯編』新疆卷 天津 天津古籍出版社

III 資 料(文書・墓誌)

- (1) 国家文物局古文献研究室・新疆維吾爾自治区博物館・武漢大学歴史系編『吐魯番出土文書』第十冊 北京 文物出版社
- (2) ※「吐魯番出土文書」中國西北文獻叢書編輯委員會編『中國西北文獻叢書 西北考古文獻』第七卷 蘭州 蘭州古籍書店 1990年

IV 調 査 報 告

- (1) *柳洪亮「古代高昌城市建設中使用的陶管道」『新疆文物』1991年第3期 36~38

V 概說・研究・紹介

A 著書

- (1) 陰法魯・許樹安主編『中国古代文化史』2 北京 北京大学出版社
- (2) 王永興『唐勾檢制研究』上海 上海古籍出版社・中華學術叢書
- (3) 王素編『唐寫本論語鄭氏及其研究』北京 文物出版社
☆所収：王素「敦煌文書中の第四件《論語鄭氏注》」（1984年）／王素「唐寫本《論語鄭氏注》校讀割記」（未詳）／王素「唐寫《論語鄭氏注》對策殘卷考索」（未詳）
- (4) 王乃棟『絲綢之路与中国書法芸術－西域書法史綱－』烏魯木齊 新疆人民出版社 1991年9月
- (5) 柴劍虹『西域文史論稿』臺北 國文天地雜誌社・國文天地叢書
☆所収：「「桂林」、「武城」考」（1981年）／「岑參邊塞詩繫年補訂」（1981年）／「岑參邊塞詩中の破播仙戰役」（1982年）／「讀敦煌寫卷《黃仕強傳》札記」（1986年）
- (6) 山東大学古籍整理研究所編『古籍整理研究論叢』濟南 山東大学出版社
☆所収：王仲華「唐西陲物産考」（1990年）
- (7) ※周汛・高春明『中國古代服飾風俗』臺北 文津出版社・中國風俗叢書⑤ 1989年
☆初版：『中国古代服飾風俗』西安 陝西人民出版社・中国風俗叢書 1988年
- (8) 徐吉軍・賀雲翔『中国喪葬礼俗』杭州 浙江人民出版社
- (9) ※齊吉祥編『中華文物大觀』武漢 湖北少年儿童出版社・少年科学瞭望台叢書 1989年
- (10) 宋昌斌『中国古代戶籍制度史稿』西安 三秦出版社
- (11) 中国吐魯番学学会秘書処編『中国吐魯番学学会第一次學術研討会論文集』烏魯木齊 中国吐魯番学学会
- (12) 張国臣・張天定主編『中国文化之最』北京 中国旅游出版社
- (13) 張之恒主編『中国考古学通論』南京 南京大学出版社
- (14) 陳明光『唐代財政史新編』北京 中国財政經濟出版社
- (15) 程喜霖『漢唐烽堠制度研究』臺北 聯經出版事業公司
☆初版：西安 三秦出版社 1990年
- (16) ※鄭炳林『敦煌地理文書彙輯校注』蘭州 甘肅教育出版社 1989年
- (17) 杜飛豹編『中国之最』增訂本 北京 中国旅游出版社
- (18) 佟柱臣『中国边疆民族物質文化史』成都 巴蜀書社
- (19) ※敦煌吐魯番学新疆研究資料中心編『吐魯番学研究資料專輯』烏魯木齊 敦煌吐魯番学新疆研究資料中心 1990年
- (20) ※馬繼興主編『敦煌古医籍考釈』南昌 江西科学技術出版社 1988年
- (21) 武漢大学歴史系魏晉南北朝隋唐史研究室編『魏晉南北朝隋唐史資料』第11期（唐長孺教授八十大壽紀念論文集）武漢 武漢大学出版社
- (22) ※復旦大学・上海財經学院編『中国古代經濟簡史』上海 上海人民出版社 1982年
- (23) ※孟凡人『楼蘭新史』北京 光明日報出版社／新西蘭 霍蘭德出版有限公司・中国边疆民族歷史和文化研究指南叢書 1990年
- (24) 余也非『中国古代經濟史』重慶 重慶出版社
- (25) *楊際平『敦煌吐魯番出土文書研究 均田制新探』厦門 厦門大学出版社
- (26) 楊聰編『中国少数民族地区交通運輸史略』北京 人民交通出版社
- (27) 李康華・夏秀瑞・顧若增編『中国对外貿易史簡論』北京 对外貿易出版社 1981年11月
- (28) 李明偉主編『絲綢之路貿易史研究』蘭州 甘肅人民出版社
☆所収：李明偉「“絲綢之路”概述」（未詳）／李明偉「經濟界应当矚目“絲綢之路”和“敦

- 煌·吐魯番學”的研究」(1987年)／李明偉「貿易路上的西北商鎮」(1991年)／李明偉「敦煌莫高窟和克孜爾石窟壁畫中的絲路貿易」(未詳)／李明偉「絲路貿易與西垂錢幣文化初探」(未詳)／李明偉「絲綢之路考察的收穫與感想」(未詳)
- (29) ※劉金沂·趙澄秋『中国古代天文学史略』石家庄 河北科學技術出版社·古代科學史略叢書 1990年
- (30) 劉洪濤編『中国古代科技史』天津 南開大學出版社
- (31) 林聰明『敦煌文書學』臺北 新文豐出版公司·敦煌學導論叢刊①
- (32) 盧勳·李根蟠『民族與物質文化史考略』北京 民族出版社
- B 論文類
- (33) 韋川「試論隋唐時西北民族經濟關係發展的特点」西北大學西北歷史研究室編『西北歷史研究』1989年號 西安 西北大學出版社 42~54
- (34) 殷晴「新疆古代度量衡的發展－中原與西域經濟文化交流的一個側面－」『新疆文物』1991年第4期 87~98
- (35) 閻明「從吐魯番出土文書中探討中國花鳥畫的發展淵源與高昌唐代時期花鳥畫的藝術成就」V (11) 203~214
- (36) *王永興「讀吐魯番文書札記二則」中國芸藝研究院《中國文化》編輯部編『中國文化』第4期 北京 生活·讀書·新知三聯書店 166~170
- (37) *王永興「吐魯番出土唐天寶四載十一月交河郡財務案殘卷考釋」『北京大學學報』1991年第5期 76~82
- (38) 王欣「麹氏高昌王國與北方游牧民族的關係」『西北民族研究』1991年第2期 189~197
- (39) 王素「吐魯番出土伏羲、女媧絹畫新探」『文物天地』1991年第4期 32~35
- (40) 王小甫「唐初安西四鎮的棄置」『歷史研究』1991年第4期 117~128
- (41) 王小甫「論安西四鎮焉耆與碎葉的交替」『北京大學學報』1991年第6期 95~104
- (42) 王炳華「唐代以前的吐魯番水利」V (19) 56~71
- (43) 王炳華「從考古資料看絲路開拓及路線變遷」『西域研究』1991年第3期 13~24
- (44) 華林甫「唐畝考」『農業考古』1991年第3期 152~154, 168
- (45) 郭鋒「敦煌西域出土文獻的一個綜合統計」『敦煌學輯刊』1991年第1期 63~76
- (46) 郭鋒「吐魯番文書《唐衆阿婆作齋社約》與唐代西州的民間結社活動」『西域研究』1991年第3期 74~78
- (47) 許新國·趙豐「都蘭出土絲織品初探」『中國歷史博物館館刊』總第15·16期 63~81
- (48) 姜伯勤「敦煌吐魯番與香藥之路」李錚·蔣忠新主編『季羨林教授八十華誕紀念論文集』下卷 南昌 江西人民出版社 836~848
- (49) 嚴耀中「十六國時期高昌官地上的“佃役”與“共分治”」V (11) 92~102
- (50) 吳玉貴「高昌供食文書中的突厥」『西北民族研究』1991年第1期 46~66
- (51) ※吳震「交河故城」『全國重點文物保護單位介紹』(一) 北京 文物出版社 1982年 122~126
- (52) ※吳震「高昌故城」『全國重點文物保護單位介紹』(一) (前出) 127~132
- (53) 吳麗娛「唐高宗永隆元年文書中“簽符”、“樣人”問題再探」『敦煌學輯刊』1991年第1期 46~56
- (54) 侯燦「吐魯番墓葬文書中所見緣禾與建平年號考辯」V (11) 7~18
- (55) *施光明「西域與“五涼”關係考述」『新疆大學學報』1991年第1期 24~31
- (56) ※(絲路)「阿斯塔那的張雄古墓」『新疆師範大學學報』1984年第2期 14
- (57) 周菁葆「《三台》探究－吐魯番出土文物中的一則音樂資料－」V (19) 209~217

- (58) 薛宗正「從出土文書看唐代磧西的漢文教育、儒學和漢方醫學」V (19) 154~191
- (59) 薛宗正「唐代磧西的漢傳佛教與道教」『新疆文物』1991年第1期 69~79
- (60) 薛宗正「唐代磧西二府建置沿革考索」『西域研究』1991年第2期 41~60
- (61) 錢伯泉「從《高昌主簿張綰等供狀》看柔然汗國在高昌地區的統治」V (19) 96~111
- (62) 錢伯泉「從祀部文書看高昌麴氏王朝時期的祆教及粟特九姓胡人」V (11) 19~34
- (63) 錢伯泉「從《張無俚告身》論高仙芝征討石國和突騎施」『民族研究』1991年第3期 51~58
- (64) *宋曉梅「麴氏高昌國張氏之仕宦—張氏家族研究之一—」『西北民族研究』1991年第2期 198~206
- (65) 曹爾琴「唐代長安的絲綢」『中國歷史地理論叢』1991年第3輯 119~136
- (66) *孫曉林「關於唐前期西州設“館”的考察」V (21) 251~262
- (67) 孫繼民「從一件吐魯番文書談唐代行軍制度的兩個問題」『敦煌學輯刊』1991年第2期 57~63
- (68) 孫繼民「唐代的行軍統帥」V (21) 206~215
- (69) *孫振玉「試析麴氏高昌王國對葡萄種植經濟及葡萄酒的經營管理」V (19) 218~239
- (70) 譚旗光「說一件木碗并瀾麵條」『新疆文物』1991年第4期 83~84
- (71) 儲懷貞「從考古學及出土文書中可見“坎兒井文化”之一斑」V (11) 103~115
- (72) 張伝璽「論中國歷代契約資料的蘊藏及其史料價值」『北京大學學報』1991年第3期 112~123
- (73) *張培瑜「試論新發現的四種古曆殘卷」《中國天文學史文集》編輯組編『中國天文學史文集』第五集 北京 科學出版社 1989年 104~125
- (74) 張銘心「高昌磚書法淺析」『書法』1991年第6期 44~45
- (75) 趙豐「唐代蠶桑業的地理分布」『中國歷史地理論叢』1991年第2輯 73~87
- (76) 陳安利「西安、吐魯番唐墓葬制葬俗比較」『文博』1991年第1期 60~66
- (77) *陳國燦「高昌國的占田制度」V (21) 226~238
- (78) 陳世良「從車師佛教到高昌佛教」V (19) 140~153
- (79) *程喜霖「《唐垂拱元年(685)康尾義羅施等請過所案卷》考釈」V (21) 239~250
- (80) *杜昇雲「新疆少數民族天文学撮要」《中國天文学史文集》編輯組編『中國天文学史文集』第五集(前出) 138~149
- (81) 杜斗城「試論北涼佛教對高昌的影響」『西域研究』1991年第4期 82~86
- (82) 凍國棟「唐代的商品經濟與經營管理」尹進主編『中國古代商品經濟與經營管理』武漢 武漢大學出版社·武漢大學文科教材 197~256
- (83) 裴建平「“人首蛇身”伏羲、女媧絹畫略說」『文博』1991年第1期 83~86
- (84) 武敏「新疆出土漢至唐絲織物概說」『文博』1991年第1期 40~46, 66
- (85) (文穎)「唐朝安西都護高賢的籍貫和族別」『西域研究』1991年第1期 34
- (86) 包銘新「唐代女裝的腰線及其審美效果」『中國紡績大學學報』第17卷第4·5期 1~11
- (87) 穆舜英「吐魯番出土文書在學術研究上的價值和影響」V (19) 3~22
- (88) 孟憲實「吐魯番出土隨葬衣物疏的性質及其相關問題」V (19) 192~208
- (89) *孟憲實「麴氏高昌祀部班祭諸神及其祭祀制度初探」『新疆文物』1991年第3期 71~79
- (90) 羊毅勇「從考古資料看唐前新疆東部交通」『新疆大學學報』1991年第2期 80~86
- (91) *姚崇新「麴氏高昌王國官府授田制初探」V (11) 131~147
- (92) 李錦綉「唐前期支度國用計畫的編制及實施」『北京大學學報』1991年第2期 71~82
- (93) 李錦綉「唐前期公廩本錢的管理制度」『文獻』1991年第4期 98~109
- (94) 李錦綉「唐“王言之制”初探—讀唐六典札記之一—」李錚·蔣忠新主編『季羨林教授八十華

誕紀念論文集』(前出)上卷 273~290

- (95) 李并成「漢敦煌郡至渠城及其有關問題考」『敦煌研究』1991年第4期 81~88
- (96) 李明偉「貿易路上的西北商鎮」『敦煌研究』1991年第1期 77~86
- (97) 柳洪亮「“西州之印”印鑒的發現及相關問題」V(11) 35~41
- (98) 劉漢東「十六國及北朝兵戶制度的考察」『北朝研究』總第4期 58~66
- (99) 劉昭瑞「談考古發現的道教解注文」『敦煌研究』1991年第4期 51~57
- (100) 劉翠蓮「唐代女子的高髻髻—從吐魯番阿斯塔那出土的唐代仕女俑畫談起—」『新疆文物』1991年第4期 85~86
- (101) 盧開萬「唐代戶稅若干具體問題探討」V(21) 176~186
- (102) * 盧向前「論麴氏高昌藏錢—67TAM84:20號文書解讀—」『北京大學學報』1991年第5期 83~91

VI 動 向・目 録

A 著 書

- (1) 陳延琪・薩莎主編『西域研究書目』烏魯木齊 新疆人民出版社
- (2) 賈俠父『敦煌學發凡』烏魯木齊 新疆大學出版社
- (3) 劉進寶『敦煌學述論』蘭州 甘肅教育出版社

B 論文類

- (4) 華 立「近年日本學界研究中國內陸邊疆史概況」呂一燃主編『中國邊疆史地論集』哈爾濱 黑龍江教育出版社・邊疆史地叢書 561~578
- (5) 胡如雷「隋唐五代史部分」肖黎・李桂海主編『中國古代史導讀』上海 文匯出版社 192~258
- (6) 侯旭東「近年來利用敦煌吐魯番文書研究魏晉南北朝史的收穫」『中國魏晉南北朝史研究通訊』總第7期 12~18
- (7) 沙知・柴劍虹・齊陳駿「中國敦煌吐魯番學會代表團訪蘇簡況」『中國史研究動態』1991年第12期 21~23
- (8) 晨曦「“西域佛教與文化”學術討論會述略」『西域研究』1991年第4期 97~100
- (9) 張沢咸・牛來穎「《唐初政區與人口》介評」『中國史研究動態』1991年第1期 25~26
- (10) (巴山)「《中國古代邊疆政策研究》問世」『中國史研究動態』1991年第1期 33
- (11) 李農「中國吐魯番學學會簡介」V(11) 278~281
- (12) 劉秋根「古代高利貸資本研究的回顧」『中國史研究動態』1991年第4期 14~18
- (13) 魯波「《中國古代邊疆政策研究》評介」『中國史研究動態』1991年第11期 30~32
- (14) 「庫爾班・尼牙孜同志在中國吐魯番學學會第一次學術研討會開幕式上的講話」V(11) 1~3
- (15) 「張文華同志在中國吐魯番學學會第一次學術研討會閉幕式上的講話」V(11) 4~6

VII そ の 他

A 著 書

- (1) 金涌『“絲綢之路”萬里行 中國西域的誘惑』武漢 武漢大學出版社
- (2) 楊策主編『新疆縱橫』北京 中央民族學院出版社

B 論文類

- (3) 王炳華「“絲路”考古新收穫」『新疆文物』1992年第2期 21~41
- (4) 胡祖源「進一步發展旅遊事業、提高吐魯番在全世界的知名度」V(11) 250~256

■紹介：張聿忠主編『九十年代中国社会科学要覽（1991）』

（北京 社会科学文献出版社 1993年8月）

学術研究の蓄積が膨大になっている今日、ひとりの研究者がその分野の全体像を正確に把握するために費やす労力や資力も比例して増加し、さらにその分野が日本国外のものであれば情報の収集は一層困難になり、駆け出しの研究者にとっては大変歯痒い思いをさせられることがしばしばあるのではないだろうか。特に自らの専門分野以外の分野についても目を向けようとするとき、このような思いをするのは研究者にとって共通の問題であろう。そういうなかで、研究動向を紹介する図書や雑誌がつぎつぎと発行されるようになったが、いずれも各専門分野のみに終始してしまうことが多い。その点、本書のような、中華人民共和国における社会科学研究（中国では、日本でいう人文・社会科学の双方を合わせて社会科学という）を総覧する図書が出版され、さらに毎年継続発行する計画であるということは、大変喜ばしいことである。そこで、本書の概略とともに、歴史学研究の項目において敦煌吐魯番研究が一章をもって触れられているので、併せて紹介してみたい。

序文によれば、本書の編纂は中国社会科学院文献信息中心の国内文献信息研究室のメンバーによって行なわれ、中国社会科学院の各研究所の支持のもとに関連分野の専門家たちによって書かれたものであるという。また本書は、学術性・情報性・資料性・実用性の特徴を有して、社会科学の理論研究動向と学術情報を広く読者に提供することを目的としている。その構成は、緒論として張聿忠氏の「中国社会科学研究述略」が掲載されているほか、哲学研究・法学研究・経済学研究・文学研究・歴史学研究・社会科学情報研究の各分野の項目を設定し、その年の研究動向を複数の執筆者によってまとめ、最後に「中国社会科学学術会議」と「中国社会科学大事記」を付す。

敦煌吐魯番関係は、歴史学研究の項に、「敦煌吐魯番学研究概述」（186～196頁）として、楊宝玉氏によって書かれている。取扱対象は、中国国内の研究に限定されているが、宗教・民族・語言文学・芸術・歴史・地理・石窟考古与保護・文献之流散収蔵与整理刊布状況・其他の9分野に分けられており、主だった雑誌の論文や著書を中心に簡潔にまとめられている。また敦煌吐魯番の歴史は3ページ半にわたっており、敦煌学・吐魯番学に関して、素早くその動向を掴むためには有益であろう。中国版「回顧と展望」といった感じである。願わくば、毎年このような項目が継続されることを望みたい。

但し、各研究論文の極めて簡単な紹介に終わってしまっているのは惜しい。いずれも日本国内において閲覧可能な雑誌ばかりであるが、それゆえに、もっと評者の意見や、中国の学界内におけるそのテーマに関する動向なども論述されれば、より魅力的な動向報告になるのではないだろうか。紙面の都合もあると思うが、同様の問題は日本においても言えることであり、学界動向といえども国外研究者にも読まれるようになっている今日、研究者自身がどのような学界動向報告をするべきかを改めて考えるべき時期でもあろう。

（山口 洋）

事務局（連絡先） 〒182 東京都調布市国領町5-19-14

荒川 正 晴 方

TEL 0424(81)4633

吐魯番出土文物研究会 (The Research Society for Turfan Relics)